

時間割コード	G1D11822		開講年度	2026			
授業題目	クリティカル・リーディング（上級）					担当教員	JOSEPH LIANA JAYNE
英文授業名	Critical Reading						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・1時限	対象学生	A 《1》
講義室				授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	Critical Reading に引き続き、様々なジャンルの英文（雑誌・新聞、文学作品、映像作品のスク립ト、討論、講義、講演等）の内容や意図を正確に把握し、分析・解釈・評価等を行うことにより、アカデミックな英文をクリティカルに読み解く姿勢を身につけていく。その際、クリティカルな読解力・思考力の育成に配慮した教材を用いて、分析、解釈、評価などのスキルが身につくよう工夫する。 （Critical Readingとは、単に文章を訳し理解する受動的な読解のことではなく、より積極的に文章の内容や意図を吟味し、分析・解釈・評価する読解のことを意味する。）						
(5)授業のキーワード	Critical Reading Critical Thinking						
(6)授業計画	Week 1 Orientation Week 2 Reading: Scanning for Main Ideas and Details Week 3 Reading: Facts Versus Opinions Week 4 Group Presentations Week 5 Reading: Identifying Pros and Cons Week 6 Reading: Identifying Pros and Cons Week 7 Group Debates Week 8 Reading: Identifying Author Attitude & Bias Week 9 Reading: Analyzing Writer 's Claims Week 10 Writing Task: Group Essays Week 11 Reading: Analyzing Infographics Week 12 Reading: Utilizing Statistics Week 13 Writing Task: News Article Week 14 Reading: Inferring Information Week 15 Reading: Applying Information Week 16 Final assessment task"						
(7)成績評価の方法	・ Group presentations, debates, and writing tasks (50%) ・ Final examination (50%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	This is a 1-credit course and requires at least 15 hours of study outside of class. Be sure to thoroughly prepare for and review each class, and always submit assignments by the deadline. Specific study methods will be explained during the introductory orientation.						
(10)履修上の注意	Students should check eAlps for requirements for each class and prepare appropriately.						
(11)質問,相談への対応	Students should ask questions during class wherever possible, or email at the following email address: ljoseph@shinshu-u.ac.jp						
(12)授業への出席	・ 全ての回に出席することを基本とします。 ・ 授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・ 感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・ 「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	指定しない
【参考書】	指定しない